



2021年12月21日

「ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム Seedlings of Chiba」への 参画について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2021年12月20日（月）、千葉市の設立した「ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム Seedlings of Chiba」へ参画したことをお知らせします。

本コンソーシアムは、企業・自治体・大学等による産官学で構成されており、次世代の産業を担う子どもたちのアントレプレナーシップ（起業家精神）教育に取り組む文化や土壌を作り、起業家精神を持つ人材を育成していくことを目的としております。コンソーシアムの概要については、別紙の通りです。

当行は、これまでも「ひとの未来を育む」活動の一環として、千葉市と千葉大学が共催する「西千葉子ども起業塾」※に協力してまいりましたが、本コンソーシアムへの参画を契機に、産官学によるアントレプレナーシップ教育の連携を一層深化させていきます。

今後も「ちばぎんSDGs宣言」のもと、地域経済の持続的な成長を実現する活動を実施してまいります。

※子どもたちが起業体験を通じて経済の仕組みや働くことへの理解を深めることを目的とした事業。当行は初回である2010年より協力。

【設立セレモニーの様子】



ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム
**SEEDLINGS
of CHIBA**

【コンソーシアム概要】

団 体 名	ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム Seedlings of Chiba (通称：Seedlings、シードリングス)
組 織 理 念	子どもの「稼ぐ力」が育つまち・千葉の実現
育てたい人材像	社会の変化に柔軟に対応し、自分の力で仕事を創り出すことができる人材
事 業 内 容	(1)アントレプレナーシップ教育事業 (対象：小・中・高校生等) 教育を目的とした、子ども向けの起業体験イベントや講座、教材開発・普及支援などを行う事業
	(2)普及啓発事業 (対象：大学生、保護者、企業等) 教育の担い手を増やすことを目的とした、コンソーシアムの理念・活動紹介や関連情報提供等の普及啓発事業
	(3)会員交流事業 (対象：コンソーシアム会員) 情報交換による新規事業の創造や既存事業の深化を目的とした、会員同士の交流事業
構 成 団 体 (設 立 時 点) ※ 五 十 音 順	(1)企業等 公益財団法人イオン環境財団、株式会社オフィスサンマルサン、グローバルスカイ・エデュケーション株式会社、JFE スチール株式会社 (東日本製鉄所千葉地区)、株式会社 ZOZO、株式会社拓匠開発、株式会社千葉銀行、株式会社ビジネス・ブレイクスルー、株式会社プロシードジャパン
	(2)自治体 千葉市
	(3)大学 敬愛大学、千葉経済大学、千葉大学